



講座2 <主催講座・プロフェッサーコース>

日本・北海道の畑作史 / 畑作日本一への軌跡

北海道の畑作は、本格的には明治19年以降に始まったと言われます。畑作4品といわれる馬鈴しょ、てん菜、麦類、豆類の起源、伝播、品種・栽培法の推移、品質と加工品などについて、実際に見学を交えて学び、北海道の「食」についての知識を深めませんか。

「日本・北海道の畑作史
～麦類・豆類」

5月14日(土) 13:00～14:30

「日本・北海道の畑作史
～馬鈴しょ、てん菜」

6月11日(土) 13:00～14:30

「北総研機構 農業研究本部 中央農業試験場見学
: 北海道の畑作について理解を深める」

7月15日(金) 9:00～13:00



独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構北海道農業研究センターHPより転載

講師 佐藤 久泰 氏
(農学博士・技術士・北農会農業技術コンサルティングセンター 幹事)

会 場 / 、 石狩市民図書館 中央農業試験場(石狩市公民館集合・解散)

定 員 / 各30人 (申込多数時抽選)

受 講 料 / 各回 カレッジ生400円、一般500円 (のみバス代別途1,000円)

申込締切 / 5月8日(日)

申込み・問合せ / いしかり市民カレッジ事務局(石狩市公民館内)

TEL/Fax : (0133)74-2249・72-3173 メール : kouginkan@city.ishikari.hokkaido.jp

この講座は、学びのスタンプ対象講座、道民カレッジ連携講座です。

